

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

				第6次総合振興計画			款6 商工費		課・係名	
基本目標		農を基軸とした交流の村づくり	施策		商工業の振興と新しい産業の創出			項1 商工費		産業課
								目2 商工振興費		商工観光係
事業通番 161201	事業名	商工振興事業			予算額			決算額		
	事業目的	中小企業の経営安定及び創業意欲のある者を支援し地域産業の活性化を図る。			事業費	21,141	4,089	25,230	事業費	23,423
			財源内訳	国庫支出金		0		財源内訳	国庫支出金	
				県支出金		0			県支出金	
				地方債		0			地方債	
				その他		0			その他	
				一般財源	21,141	4,089	25,230		一般財源	23,423
事業の内容及び成果・今後の課題										
■ 事業内容及び成果										
	内容	事業費(円)	説明・成果							
	会計年度 任用職員人件費	1,432,287	報酬1,093,456円、手当119,511円、共済組合負担金86,753円、社会保険料132,567円							
	木島平村商工会 補助金	2,800,000	・ 商工業者の窓口である商工会の体制強化のための補助							
	創業支援補助 (2件)	1,119,000	飲食業 (たこ丸：移動販売1,000,000円・パン工房○119,000円)							
	木島平村中小企 業退職金共済掛 金補助 (3件)	32,400	・ SBC木島平リゾート(株) 4,200円 ・ 榊相生電子 27,000円 ・ 木島平村社会福祉協議会 1,200円							
	各種団体への負 担金・補助金	178,136	・ 飯水岳北勤労者共済会負担金 44,525円 ・ きたしなの職業安定協会負担金 4,030円 ・ 職業安定対策負担金 119,581円 ・ 企業内人権教育推進協議会補助金 10,000円							
	村中小企業振興 資金金融機関預 託金	16,400,000	・ 八十二銀行10,000,000円、長野県信用組合3,100,000円、長野信用金庫 1,800,000円、ながの農協1,500,000円							
	信用保証協会補 給金	1,461,047	・ 利用件数7件 (県制度融資額 100,400,000円、保証料村負担額 1,461,047円)							
	合計	23,422,870								

■課題及び今後の取組

創業支援については2件の実績があった。今後も引き続き創業支援を行っていく。創業後は商工会への入会を促し、商工会と連携し、創業向けセミナーの案内及び支援金の紹介など、国・県制度に対する細やかで素早い情報提供に努めたい。

活動指標	活動指標					成果指標	成果指標				
	項目	単位	目標	実績	達成度		項目	単位	目標	実績	達成度
	商工会補助金	件	1	1	100%		商工会員の新規獲得数	件	3	0	0%
	中退共制度資金補助金	件	5	4	80%		村内事業者の事業継続率	%	100	100	100%
創業支援金	件	1	2	200%	新規創業者	件	1	2	200%		

担当評価 評価の根拠・説明・考察

B	創業支援補助については、年々相談件数が増えてきていることから、引き続き創業者支援に努めるとともに、開業率向上と地域の活性化、雇用の確保を図る。
---	---

評価委員評価

公共性	B	総合評価 (妥当性)	B	
公平性	B			
有効性	B			
効率性	B			

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

第6次総合振興計画				款	6 商工費	課・係名			
基本目標		農を基軸とした交流の村づくり	施策	滞在型観光の推進		項	1 商工費	産業課	
				目	2 商工振興費	商工観光係			
事業通番 38681	事業名	地方創生・山岳観光事業		予算額			決算額		
				当初予算額	増減額	予算現額			
	事業目的	グリーンシーズンにおける誘客強化を図るため、新たな観光メニューの造成とイベント実施団体等への支援を行う。		事業費	2,175	▲ 525	1,650	事業費	1,539
		財 源 内 訳	国庫支出金			0	0	国庫支出金	
			県支出金			0	0	県支出金	
			地方債			0	0	地方債	
			その他			0	0	その他	
			一般財源		2,175	▲ 525	1,650	一般財源	1,539
事業の内容及び成果・今後の課題									
■ 事業内容及び成果									
内容		事業費（円）	説明・成果						
秘境秋山郷・カヤの平高原の旅運行経費		389,426	<ul style="list-style-type: none"> バス運行委託料（349,426円：榎森宮交通へ：運行経費 - 売上の差額を栄村と折半） バスツアー広報業務委託料（40,000円：いいやま観光局へ） 【実績】 ツアー9回実施 延べ44人利用						
山岳観光事業負担金		1,150,000	<ul style="list-style-type: none"> たかやしろトレイルランニングレース負担金 350,000円 千曲川・高社山SEA TO SUMMIT2023負担金 600,000円 高社山フェスティバル負担金 200,000円 						
合計		1,539,426							
R3運行形態変更後 利用者実績数									
	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				
ツアー数	回	10	9	9	9				
参加人数	人	87	35	41	44				
前年比	%	—	40.2%	117.1%	107.3%				
■ 課題及び今後の取組									
平成28年から事業を開始しているが、コロナの影響もあり運行形態をマイクロバスからジャンボタクシーに代えて運行しているため、思うような集客が得られていない。運行事業者にとって赤字続きであるが定期的な情報発信及びPRを行い運行支援を継続する。									

活動指標	項目	単位	目標	実績	達成度	成果指標	項目	単位	目標	実績	達成度
	カヤの平・秋山郷秘境ツアー運行委託料	回	11	9	82%		カヤの平・秋山郷秘境ツアー黒字化	件	1	0	0%
	千曲川高社山SEA TO SUMMIT負担金	回	1	1	100%		千曲川高社山SEA TO SUMMIT参加者	人	300	293	98%
	高社山フェスティバル負担金	回	1	1	100%		高社山フェスティバル参加者	人	700	1000	143%
	たかやしろトレラン負担金	回	1	1	100%		たかやしろトレラン参加者	人	400	503	126%

担当評価	評価の根拠・説明・考察				
B	SNSによる定期的な情報発信に努めたが、コロナによる自粛期間の影響もあり、第五類になってからも多くの集客には繋がらなかった。しかし、各種イベントでは北信越の市町村、事業者と連携し、イベント実施したことで目標数値以上の集客が達成できた。				
公共性	B	総合評価 (妥当性)	C	<ul style="list-style-type: none"> SEA TO SUMMITは参加者が増えていない カヤの平・秋山郷秘境ツアーは、もっとPRをすべきでは 継続事業実績の検証と改善の検討必要 	
公平性	B				
有効性	C				
効率性	C				

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

				第6次総合振興計画				款6 商工費		課・係名														
基本目標		農を基軸とした交流の村づくり		施策		滞在型観光の推進		項1 商工費		産業課														
								目2 商工振興費		商工観光係														
事業通番 39265	事業名	市民農園管理委託事業				予算額			決算額															
	事業目的	グリーンシーズンにおける誘客事業の一つとして市民農園を開設し、農作物の栽培を通じた来訪機会を創出し、交流人口・関係人口の拡大を図る。				事業費	422	増減額	0	予算現額	422	事業費	354											
			財源内訳	国庫支出金			0		0		国庫支出金													
				県支出金			0		0		県支出金													
				地方債			0		0		地方債													
				その他（使用料）	375		0		375		その他	345												
				一般財源	47		0		47		一般財源	9												
事業の内容及び成果・今後の課題																								
<p>■事業内容及び成果</p> <p>調布市を中心に13組の利用をいただき、農園の管理を体験していただいた。前年度から取り組んでいる、作業体験のみではなく滞りにつながるような取組としてそば打ち体験や、E-bikeツアー、振興作物の栽培指導などを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>事業費（円）</th> <th>説明・成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民農園管理委託</td> <td>324,864</td> <td>・農園管理、栽培指導、来村時アクティビティの提供。 ・申込者13組と農園使用契約を締結し、水田10組、畑4組へ貸し付けた。</td> </tr> <tr> <td>市民農園農地借上料</td> <td>29,020</td> <td>・水田1,904㎡、畑788㎡の借り上げ</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>353,884</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■課題及び今後の取組</p> <p>畑の利用者を中心に宿泊を伴う来村を複数回されている方がいる。来村回数が増える仕組みを作り、交流・関係人口の創出に努めていく。</p>													内容	事業費（円）	説明・成果	市民農園管理委託	324,864	・農園管理、栽培指導、来村時アクティビティの提供。 ・申込者13組と農園使用契約を締結し、水田10組、畑4組へ貸し付けた。	市民農園農地借上料	29,020	・水田1,904㎡、畑788㎡の借り上げ	合計	353,884	
内容	事業費（円）	説明・成果																						
市民農園管理委託	324,864	・農園管理、栽培指導、来村時アクティビティの提供。 ・申込者13組と農園使用契約を締結し、水田10組、畑4組へ貸し付けた。																						
市民農園農地借上料	29,020	・水田1,904㎡、畑788㎡の借り上げ																						
合計	353,884																							
活動指標	項目	単位	目標	実績	達成度	成果指標	項目	単位	目標	実績	達成度													
	市民農園水田イベント	年	4	3	75%		水田イベント参加者	人	60	34	57%													
	市民農園畑作業	随時		1	#DIV/0!		畑契約区画	区画	15	9	60%													
担当評価	評価の根拠・説明・考察																							
B	水田・畑の両事業ともに年を通じて、作業のみにならないよう、村への滞在を促すような企画を実施した。水田においては、作業とアクティビティをセットにして実施し、畑についても村内農家の方を指導者として、振興作物の栽培講習を初めて実施した。企画実施日に都合がつかず参加できなかった方もいるが、契約者の方の友人と一緒に参加していただくなど、村との交流人口拡大に寄与した。																							
評価委員評価																								
公共性	C	総合評価 (妥当性)	C	・来村回数増につながるような事業を検討して欲しい。																				
公平性	C																							
有効性	C																							
効率性	C																							

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

		第6次総合振興計画				款	6 商工費	課・係名				
基本目標		農を基軸とした交流の村づくり		施策	農村環境を活用した産業の創出		項	1 商工費		産業課		
							目	2 商工振興費		商工観光係		
事業通番 40117	事業名	観光地域づくり推進事業			予算額			決算額				
	事業目的	観光振興局の運営補助・体制強化支援を行う。			事業費	13,155	増減額	7	予算現額	13,162	事業費	12,873
			財源内訳	国庫支出金			0			国庫支出金		
				県支出金			0			県支出金		
				地方債			0			地方債		
				その他	6,000	▲	6,000			その他		
				一般財源	7,155		6,007		13,162	一般財源	12,873	
事業の内容及び成果・今後の課題												
■ 事業内容及び成果												
内容		事業費（円）	説明・成果									
観光振興局補助金		6,950,000	・（一社）木島平村観光振興局運営補助金 6,000,000円 ・木島平村観光DX事業補助金 950,000円									
観光振興局事務局経費		5,923,018	・会計年度任用職員2人分給与、報酬 3,796,540円、手当 1,037,050円、共済組合負担金等 1,089,428円									
合計		12,873,018										
■ 課題及び今後の取組												
観光を活用して木島平村のファンを作り、交流人口・関係人口の創出を図り、ひいては移住定住につなげられるよう運営補助を行う。												
活動指標	項目	単位	目標	実績	達成度	成果指標	項目	単位	目標	実績	達成度	
	観光振興局運営補助金	回	1	1	100%		観光振興局会員新規獲得	件	5	13	260%	
	ウェブサイト運営管理（アクセス解析・SEO対策）	式	1	1	100%		公式WEBサイト「めぐる木島平」訪問数	件	150,000	116,175	77%	
担当評価		評価の根拠・説明・考察										
B		多業種の会員獲得を目指し宿泊業1件、建設業2件、農家8件、その他事業所2件の計13会員の増加となった。 公式ウェブサイト「めぐる木島平」の定期的な閲覧状況の確認、アクセス解析によるSEO対策、サイトの改良を行い効率化を図った。										
評価委員評価												
公共性	B	総合評価 (妥当性)	C	・村全体の観光振興を推進されたい。								
公平性	B											
有効性	C											
効率性	C											

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

		第6次総合振興計画			款6 商工費	課・係名						
基本目標		農を基軸とした交流の村づくり	施策	滞在型観光の推進	項1 商工費	産業課						
					目3 観光費	商工観光係						
事業通番 161301	事業名	誘客宣伝事業			予算額			決算額				
	事業目的	信越自然郷をはじめとした構成団体と連携した誘客事業の推進及び、観光情報誌を活用した誘客宣伝に努め木島平村の知名度向上を図る。 また、地域内経済の循環と集客強化のため地域団体等が提案する誘客イベント事業への支援を行う。			事業費	4,279	増減額	3,432	予算現額	7,711	事業費	6,588
			財源内訳	国庫支出金		0		0	財源内訳	国庫支出金		
				県支出金		0		0		県支出金		
				地方債		0		0		地方債		
				その他	1,867	0		1,867		その他	1,867	
				一般財源	2,412	3,432		5,844		一般財源	4,721	
事業の内容及び成果・今後の課題												
■ 事業内容及び成果												
内容		事業費（円）	説明・成果									
案内看板設置工事等		3,520,000	・飯山野坂田五差路観光案内看板撤去工事385,000円、スキー場案内看板表示板標識補修工事3,135,000円									
観光誘客イベント補助金		500,000	本沢川登山道整備（全長64.8m×幅0.8mの木道設置）									
団体補助負担金		1,356,870	・遭対協木島平班補助金126,000円、飯山線沿線活性化協議会会費55,000円、上信越ふるさと街道協議会会費10,000円、信越自然郷飯山駅案内所負担金780,000円、信越9市町村広域連携会議負担金352,000円、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村長の会年会費10,000円、その他団体負担金等23,870円									
広告掲載料		1,156,870	・飯山駅構内看板広告掲載料748,770円、「飯山線の旅」広告掲載料165,000円、飯山駅構内観光看板デザイン作成料30,800円、第2次飯山駅構内観光看板デザイン作成料30,800円飯山駅構内看板意匠変更作業費181,500円									
使用料		6,000	・案内看板敷地料（桃寿司及び浄蓮寺入口）									
消耗品等		48,680										
合計		6,588,420										
■ 課題及び今後の取組												
グリーンシーズンにおける誘客強化を図るため、飯山駅を中心とした広域観光の推進、情報発信力の強化、地域資源のコンテンツ化が重要と考え継続する。												

活動指標	項目					成果指標	項目				
	単位	目標	実績	達成度	単位		目標	実績	達成度		
	広告宣伝	件	2	2	100%		広告掲載	回	2	2	100%
	イベント補助	件	2	1	50%		本沢川登山道整備	回	1	1	100%
				#DIV/0!					#DIV/0!		
担当評価	評価の根拠・説明・考察										
B	イベント補助による遊歩道整備及び奥信濃トレイル保全ワークショップが開催され村及び観光資源の魅力発信に貢献できた。また、グリーンシーズンの誘客に向けた広告掲載及びスキー場案内看板等の更新を行い、誘客宣伝に努め観光振興に寄与できた。										
評価委員評価											
公共性	B	総合評価 (妥当性)	C	・案内等が効果的な宣伝になるよう検討されたい。							
公平性	B										
有効性	B										
効率性	C										

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

事業通番 161302	第6次総合振興計画			款	6 商工費	課・係名																					
	基本目標	農を基軸とした交流の村づくり	施策	滞在型観光の推進	項	1 商工費	産業課																				
					目	3 観光費	商工観光係																				
事業名	農村体験交流促進事業			予算額			決算額																				
事業目的	姉妹都市調布市など友好交流都市との直接的な誘客事業を展開し、旅行者の拡大を図る。 ・調布市マルシェ、調布市商工まつり、調布市観光フェスティバル、調布銀座雪まつり ・深大寺お田植の儀、稲刈りの儀、 ・板橋区民祭り、板橋農業祭りほか			事業費	1,404	0	1,404	事業費	882																		
				財源内訳				財源内訳																			
				国庫支出金		0	0	国庫支出金																			
				県支出金		0	0	県支出金																			
				地方債		0	0	地方債																			
				その他		0	0	その他																			
				一般財源	1,404	0	1,404	一般財源	882																		
事業の内容及び成果・今後の課題																											
■ 事業内容及び成果																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>事業費 (円)</th> <th>説明・成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>267,160</td> <td>交流都市イベント旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>256,851</td> <td>記念品20,000円、燃料費103,045円、土産代85,900円、消耗品47,906円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>96,135</td> <td>チラシ折込料40,937円、クリーニング代55,198円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>261,580</td> <td>会場使用料60,000円、レンタカー使用料193,380円、駐車場使用料8,200円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>881,726</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										内容	事業費 (円)	説明・成果	旅費	267,160	交流都市イベント旅費	需用費	256,851	記念品20,000円、燃料費103,045円、土産代85,900円、消耗品47,906円	役務費	96,135	チラシ折込料40,937円、クリーニング代55,198円	使用料及び賃借料	261,580	会場使用料60,000円、レンタカー使用料193,380円、駐車場使用料8,200円	合計	881,726	
内容	事業費 (円)	説明・成果																									
旅費	267,160	交流都市イベント旅費																									
需用費	256,851	記念品20,000円、燃料費103,045円、土産代85,900円、消耗品47,906円																									
役務費	96,135	チラシ折込料40,937円、クリーニング代55,198円																									
使用料及び賃借料	261,580	会場使用料60,000円、レンタカー使用料193,380円、駐車場使用料8,200円																									
合計	881,726																										
■ 課題及び今後の取組																											
姉妹都市、交流都市等への物販は、観光振興局とも連携をしながら積極的に参加し誘客宣伝に務めた。交流先のイベントについては付き合いが薄れてきているものの、関係機関と連携した新たな情報発信を行い交流拡大を目指す。																											

活動指標	項目	単位	目標	実績	達成度	成果指標	項目	単位	目標	実績	達成度
	姉妹都市調布市イベント参加	回	6	6	100%		姉妹都市調布市からの交流人口	人	1,000	2,440	244%
友好都市板橋区などへのイベント参加	回	4	4	100%	友好都市からの交流人口	人	500	0	0%		
				#DIV/0!					#DIV/0!		

担当評価	評価の根拠・説明・考察
B	調布市や板橋区を中心にイベントへの参加をし、木島平村のPRに努めた。 各地域とは宿泊助成制度によりつながりを持っているが、実績にあるとおり友好都市からの交流人口については実績が無い状態である。事業の在り方やPRの手法を観光振興局と再考する必要がある。

評価委員評価				
公共性	B	総合評価 (妥当性)	C	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に事業を推進されたい。 外部人材の活用を検討されたい。
公平性	B			
有効性	B			
効率性	C			

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

		第6次総合振興計画			款	6 商工費	課・係名			
基本目標		農を基軸とした交流の村づくり	施策	滞在型観光の推進	項	1 商工費	産業課			
					目	3 観光費	商工観光係			
事業通番	事業名	スポーツの拠点づくり推進事業			予算額			決算額		
161303					当初予算額	増減額	予算現額			
	事業目的	木島平ジュニアサッカー場・クラブハウスを中心に、ジュニア、シニア、女子を対象とした大会、合宿の安定した集客を目指した誘客を図る。(サッカー・アーチェリー)			事業費	741	0	741	事業費	468
			財源内訳	国庫支出金			0		国庫支出金	
				県支出金			0		県支出金	
				地方債			0		地方債	
				その他			0		その他	
				一般財源	741		0	741	一般財源	468
事業の内容及び成果・今後の課題										
■ 事業内容及び成果										
内容		事業費 (円)	説明・成果							
大林カップU-12サッカーフェスティバル		446,206	・作業員及び看護師謝金77,238円、大会打合せ旅費28,580円、その他消耗品等148,388円、会場使用料192,000円							
FC東京応援ツアー		21,600	・運転手謝金10,000円・駐車場料6,600円・燃料代5,000円							
合計		467,806								
サッカー場	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	
利用者数	3,227	4,732	5,255	5,727	5,798	405	1,424	3,134	4,180	
前年比		146.6%	111.1%	109.0%	101.2%	7.0%	351.6%	220.1%	133.4%	
クラブハウス	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	
利用者数				4,573	3,020	307	323	621	970	
前年比					66.0%	10.2%	105.2%	192.3%	156.2%	
■ 課題及び今後の取組										
コロナの制限が緩和され、大林カップでは選手、スタッフ含め97名、3チームの参加があり、本村のスポーツ振興に寄与できた。村の体験イベントの充実、大会PR等を行い参加者数及び施設利用者の増加を目指す。										

活動指標	項目	単位	目標	実績	達成度	成果指標	項目	単位	目標	実績	達成度
	大林カップU12サッカー大会開催	回	1	1	100%		大林カップ参加者	人	200	97	49%
	各種アーチェリー大会誘致	回	3	3	100%		アーチェリー大会参加者数	人	200	209	105%
					#DIV/0!						#DIV/0!

担当評価	評価の根拠・説明・考察	
B	<p>コロナの制限が緩和され、大林カップでは目標数に届かないものの選手及び関係者が本村を訪れ、スポーツ振興に寄与することが出来た。また、アーチェリー大会についても全日本大会を開催できたことで多くの選手及び関係者が宿泊施設等を利用し誘客の推進につなげることが出来た。</p>	

評価委員評価			
公共性	B	総合評価 (妥当性)	B
公平性	B		
有効性	B		
効率性	B		